

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】令和4年10月18日(2022.10.18)

【公開番号】特開2021-188515(P2021-188515A)

【公開日】令和3年12月13日(2021.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2021-060

【出願番号】特願2020-90875(P2020-90875)

【国際特許分類】

F 04 D 1/14 (2006.01)

10

【F I】

F 04 D 1/14

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月7日(2022.10.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0008】

上記課題を解決するため、本発明に係る排水ポンプは、吸込口および吐出口を有するハウジングと、前記ハウジングに収容される回転羽根と、前記ハウジングの上方に配置され、前記回転羽根に連結される駆動軸を有するモーターと、前記ハウジングに取り付けられ、前記モーターを収容するモーターケースと、を有し、前記モーターケースが、前記ハウジングの上端開口を塞ぎ、当該ハウジングとともに前記回転羽根が配置されるポンプ室を画定する底壁部と、前記底壁部に下端が接続された円筒形状の内側壁部と、前記底壁部に下端が接続された平面視円弧形状の外側壁部、または、前記底壁部に下端が接続された円筒形状の外側壁部と、前記内側壁部の上端に接続されたモーター支持部と、を有し、前記外側壁部が、前記内側壁部、前記モーター支持部および前記モーターと間隔をあけて配置されていることを特徴とする。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

吸込口および吐出口を有するハウジングと、前記ハウジングに収容される回転羽根と、前記ハウジングの上方に配置され、前記回転羽根に連結される駆動軸を有するモーターと、前記ハウジングに取り付けられ、前記モーターを収容するモーターケースと、を有し、前記モーターケースが、

前記ハウジングの上端開口を塞ぎ、当該ハウジングとともに前記回転羽根が配置されるポンプ室を画定する底壁部と、

前記底壁部に下端が接続された円筒形状の内側壁部と、

前記底壁部に下端が接続された平面視円弧形状の外側壁部、または、前記底壁部に下端が接続された円筒形状の外側壁部と、

前記内側壁部の上端に接続されたモーター支持部と、を有し、

前記外側壁部が、前記内側壁部、前記モーター支持部および前記モーターと間隔をあけて配置されていることを特徴とする排水ポンプ。

40

50

【請求項 2】

前記モーター支持部が、円弧形状の平板部と、前記平板部の外縁に接続された側壁部と、を有し、

前記平板部の内縁の一部のみが、前記内側壁部の上端に接続されている、請求項 1 に記載の排水ポンプ。

10

20

30

40

50